

OLYMPUS社製 ディスク共焦点超解像システム SpinSR10

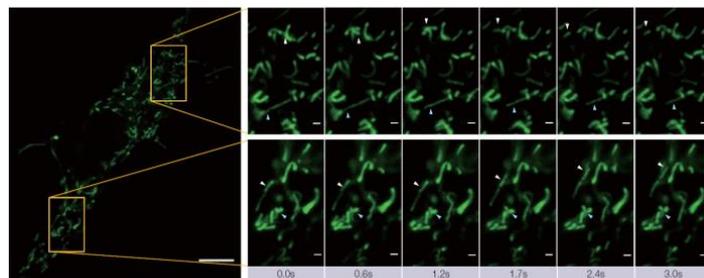
共焦点光学系をベースに開発した、新しい超解像顕微鏡システムの実機デモを開催させていただきます。従来の超解像システムでは困難だった**深部観察**、**高速ライブイメージング**を可能とし、**短時間で手軽**に超解像撮影ができるようになりました。特殊な蛍光色素も不要で、通常の標本での超解像撮影を実現します。この機会に是非、ご体験頂ければと存じます。

- **開催場所** : 薬学部 南館3F 352室
- **設置期間** : 2018年7月11日（水）～7月17日（火）

※希望者は下記連絡先までご一報下さい。

ライブセル超解像イメージング

スピニングディスク共焦点光学系を有し、ビデオレート以上での画像取得が可能。

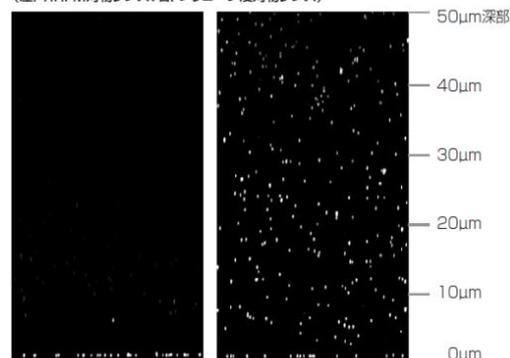


標本作製、画像の取得・提供にご協力賜りました先生: 東北大学大学院 工学研究科 林 久美子 先生¹⁾

深部観察を可能にする光学設計

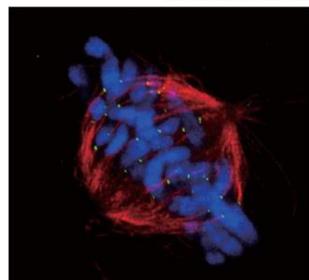
共焦点光学系と対物レンズの選択により、表面から離れた場所においても分解能の高い超解像画像が取得できます。

対物レンズの種類で深部観察性能の比較
(サンプル:生体屈折率を模した材料に0.1マイクロメートル蛍光ビーズを混入させたもの)
(左: TIRFM対物レンズ、右: シリコン浸対物レンズ)



簡単マルチカラーイメージング

他の超解像手法に比べ、簡単にマルチカラー超解像イメージングが可能。特別な蛍光色素も必要ありません。



東北大学加齢医学研究所 分子腫瘍学研究分野
池田 真教 先生、田中 耕三 先生

<ウェブサイト>

<https://www.olympus-lifescience.com/ja/landing/ixplore/ixplore-spinsr/>

